



暖炉を中心に左右対称にデザインされた4階の食堂。独身寮時代も食堂として使われていた

ライト設計 建設当初の姿残す

阪急芦屋川駅から北を望むと、木立の中から外壁に大谷石が使われた建物が見える。米建築家フランク・ロイド・ライト（1867～1959）が設計した旧山邑邸（芦屋市山手町3）だ。

山邑邸は灘五郷の造り酒屋、櫻正宗の八代目当主・山邑太左衛門が、帝国ホテル（東京都）の設計で来日していたライトに依頼し、1924（大正13）年に完成した。現存するライト設計の住宅で、建設当初の姿を残す唯一の建築物となった。

同邸は鉄筋コンクリート4階建て。2階に応接室、3階に和室がある。4階の食堂やバルコニーから大阪湾や



はんしん
56

写真・文 山田哲也

56

ヨドコウ迎賓館（旧山邑邸）

六甲の山並みが一望できる。

山邑邸は47（昭和22）年に淀川製鋼所の所有になり、社長公邸として使われてきた。71年から2年間は独身寮として使われ、15、16人の社員と寮母2人が生活していた。

同館は建物が傷みが激しく取り壊す計画が持ち上がったが、建築家の保存運動で計画は立ち消えとなった。

74年、大正時代に建てられ鉄筋コンクリートの建物として、初の重要文化財の指定を受けた。調査保存工事が行われ、89年からヨドコウ迎賓館として公開されている。

阪急芦屋川駅下車、北へ徒歩10分。開館日は毎週水・土・日曜日と祝日。午前10時から午後4時まで。入場料は大人、大学生が500円、65歳以上は400円、小中高校生が200円。問い合わせは同館（0797・38・1720）。



ヨドコウ迎賓館
芦屋川駅
JR東海道線
芦屋駅
芦屋川

